

やまて 会報

磯子山手町内会

令和6年
9月1日
第328号

行事・報告

一、福祉・防災活動

(1) 8月の高齢者見守り・防犯パトロールは熱中症対策のため活動は休止しました。9月は3日(火)と17日(火)を予定しています。



(2) 8月の第3地区モデル区域の「あいさつ・声かけ運動」は参加者の熱中症予防のため休止しました。9月は15日(日)10時からです。モデル区域の皆さんの参加をお願いします。集合場所はいつとき避難場所3Dです。

(3) 安否確認訓練と水消火器での消火訓練(第2地区1組、6組)を9月14日(土)10時から実施します。訓練対象区域のご家庭には、訓練実施要項をお届けいたしますので確認の上ご参加をお願いいたします。集合場所はいつとき避難場所2A(1, 2, 3組)、2B(4, 5, 6組)です。

(4) 敬老お祝い品の贈呈について
9月16日(日)が敬老の日にあたりますが、9月15日(日)に町内会からお祝いの品を贈呈いたします。

あらかじめ調査させて頂きました70才以上の方に組長さんがお祝いの品をお届けいたします。



【意見箱】

会員の皆様から町内会運営に関するご意見やご提案をお待ちしております。組長さん経由で地区長に文書でご提出ください。

二、2024ラジオ体操(後期)

夏休みが残り1週間ほどとなった8/19~8/21の3日間、「夏休みラジオ体操」の後期を実施しました。開始前に小雨が降っていた日もありましたが、開始時刻には雨も上がり体操を行うことができました。後期は、前期に比べて参加者が少ない中での開催でした。空模様が微妙なことから参加を見送った人が多かったのかもしれませんが。

参加していただいたみなさん、ありがとうございました。また来年の夏休み、町内会のラジオ体操に元気な子どもたちが集まることを楽しみにしています。



ワンプoint! 防災情報

毎月1日を「災害時安否確認バンダナ掲げる日」と決めました。黄色いバンダナを玄関やベランダ、物干しなど外から見やすい場所に結んでください。災害に備え習慣にしましょう。

災害時安否確認バンダナ



災害時安否確認バンダナ
使用例



三、やまて祭りについて

子どもたちの夏休みの思い出にと子どもたちを対象に8月25日(日)に金蔵院において町内会主催の「やまて祭り」を開催しました。

当日は炎天下での開催でしたが、神輿、山車の展示もされ、子ども約250名、大人約130名の方々に参加をいただき賑わいを見せていました。また今回は磯子消防団の協力により、水消火器による消火訓練コーナーを設け、子どもたちが楽しく消火についての体験をしました。

子どもたちはお土産をもらった後、炎天下でかき氷を食べ、ヨーヨーつり、スパーボールすくい、輪投げ、ダーツのゲームを楽しみ、景品に一喜一憂していました。子どもたちの今年の夏休みの思い出の1ページになってくれたと思います。

四、9・10月の資源回収のスケジュール

◆9月の資源回収スケジュール
9月5日(木)、9月19日(木)

◆10月の資源回収スケジュール
10月3日(木)、10月17日(木)



「新聞紙・段ボール・折込チラシ・雑誌・雑紙古布(雨天中止)・牛乳パック・アルミ缶」を市のごみ収集場所に出してください。業者が収集します。

雨天時には古布は出さなくてください、回収いたしません。

資源回収奨励金は町内会運営上の貴重な財源になっております。皆様のご協力をお願いいたします。ご協力により、令和6年4月から7月までの資源回収奨励金は143,661円になりました。

古紙、古布(雨天中止)、アルミ缶は町内会の廃品回収に出すようお願いいたします。



裏面につづく



2024 やまて祭り



私たちの周りでいつ起きるのが判らないのが火災です。「火災予防・出火時の対応について」磯子消防署の研修を終えて、皆様の火災予防の一助にと住宅防火対策についてシリーズとして、毎月お知らせしております。また、町内会では大地震を想定した安否確認訓練などで、消防団による消火訓練を予定していますので、積極的に参加して下さい。

住宅防火アドバイス

～火災から命や財産を守るために～

住宅防火対策シリーズⅢ 放火火災 ストーブ火災

住宅防火対策・・・ストーブ火災

動画で学ぶ ▶ 



Point
ストーブの上に洗濯物を干すのはやめましょう。



ストーブの上に干された洗濯物が落下し、時間経過とともに出火



Point
ストーブからは適切な距離をとり、就寝前に電源を切りましょう。



ストーブつけたまま就寝し、寝返りをうった際に、布団がストーブに接触し、時間経過とともに出火



Point ストーブ火災対策

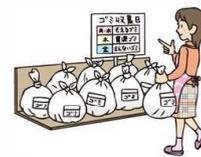
- ストーブの周りに燃えやすい物を置いていない。
- ストーブを使用したまま寝ていない。
- 石油ストーブの使用中に給油をしていない。
- ストーブの近くではスプレー缶を使用しない。
- 電気ストーブを使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いている。

住宅防火対策・・・放火火災

・「放火」による火災は、横浜市の全火災における出火原因で、上位となっており、夕方から深夜にかけて多く発生するという特徴があります。



Point
放火されない、放火させない環境を作りましょう。



ゴミは決められた日時に出しましょう。



家の周りは照明等を点灯し、明るくしましょう。



家の周りは整理整頓し、燃えやすいものを置かないようにしましょう。



物置や車庫には鍵をかけてみましょう。



Point 放火対策

- ごみは指定された日時・場所に出している。
- 家の周りに常夜灯や人感センサーライトを設置している。
- 家の周りは整理整頓し、燃えやすい物は置いていない。
- 物置、車庫は鍵をかけている。
- 車両のボディーカバーは「防炎製品」を使用している。
- 共同住宅の廊下や階段に物を置かないよう管理している。